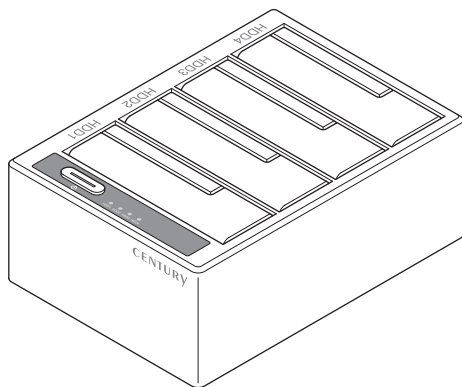


裸族のお立ち台QUAD

USB 3.1 Gen2

CROS4U31C

取扱説明書



ごあいさつ	4
はじめに	5
■安全上のご注意	5
■制限事項	10
■ご使用前に	11
製品情報	12
■製品仕様	12
■製品内容	13
各部の名称	14
■本体上面	14
■本体背面	15
■本体動作とLEDの状態	15
対応情報	16
■対応HDD/SSD	16
■対応OS	17
■対応機種	18
使用上のご注意	19
HDD/SSDの取り付け方法	20
■HDD/SSD接続の前に	20
■接続および電源投入の順序について	21
■3.5" HDDの取り付け方法	22
■2.5" HDD/SSDの取り付け方法	23

HDD/SSDの取り外し方法	24
PCとの接続方法	26
電源の投入方法	27
本製品の認識について	28
電源連動機能について	30
トラブルシューティング	32
FAQ(よくあるご質問とその回答)	34

巻末付録**巻末付録1**

- 領域の確保とフォーマット 巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順 巻末付録10
- MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで) 巻末付録12
- MacOS 10.11以降でのフォーマット方法 巻末付録16

サポートのご案内**巻末付録22**

ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載
されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全
にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用くだ
さい。

はじめに

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

- ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



注意

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

	注意指示事項		禁止(禁止行為)
	分解禁止		濡れた手での接触禁止
	水濡れ禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		ケガに注意

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときには、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。

感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。

故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙につきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたる場所や、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたる場所
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込める場所
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込める場所
- 直射日光のあたる場所



各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。

定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。

 **注意****長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

**熱にご注意ください**

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。
通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。

また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

はじめに

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。
このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。
この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。
日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のバージョンアップ等により動作に制限が出る可能性があります。
恒久的なサポートを保証するものではありません。
- 本製品は2.5"/3.5" シリアルATA HDD/SSD専用です。
パラレルATA (IDE)は使用できません。

ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



注意

本製品はHDD/SSD等のSATA機器をむき出しのままPCに接続するための製品です。

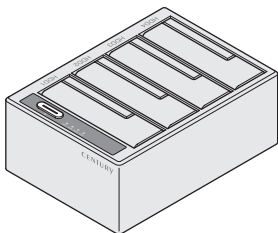
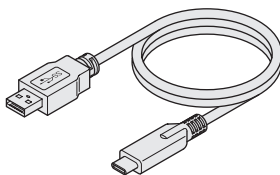
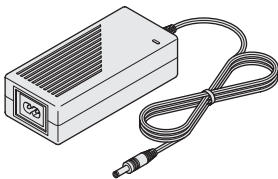
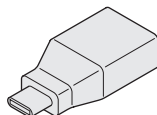
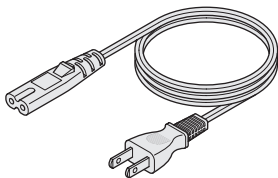
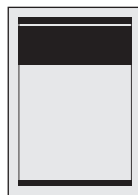
静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

製品仕様

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

商品名	お立ち台QUAD USB 3.1 Gen2	
型番	CROS4U31C	
インターフェイス	デバイス側	SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)
	ホスト側	USB 3.1 Gen2
冷却ファン	サイズ	5cm角 4,000rpm ±10%
	ノイズ	23.19dB(冷却ファン単体での測定値)
USBコネクタ形状	USB 3.1 Type-C	
本体寸法	幅122 × 高さ65 × 奥行170mm(突起部含まず)	
重量	約585g(ケーブル/ACアダプター含まず)	
温度・湿度	温度5℃～35℃・湿度20%～80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)	
電源仕様	AC入力	100V-240V
	DC出力	12V/5A

製品内容

 CROS4U31C 本体 専用USB 3.1ケーブル
(Type-A→Type-C) 専用ACアダプター 専用USB変換アダプター
(Type-A→Type-C) 専用ACケーブル 取扱説明書/保証書(本書)

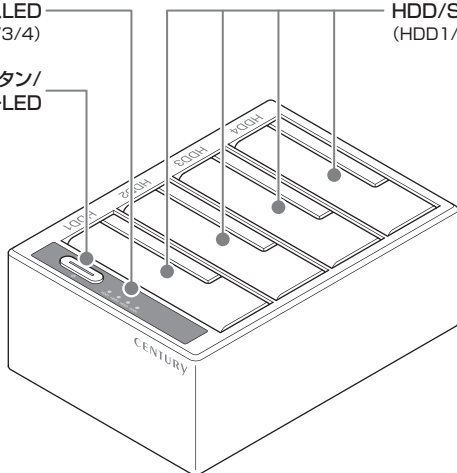
各部の名称

本体上面

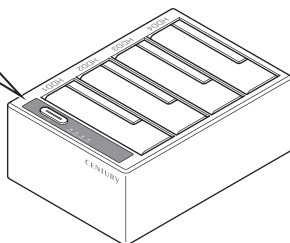
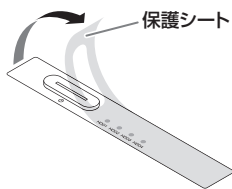
アクセスLED
(HDD1/2/3/4)

電源ボタン/
パワーLED

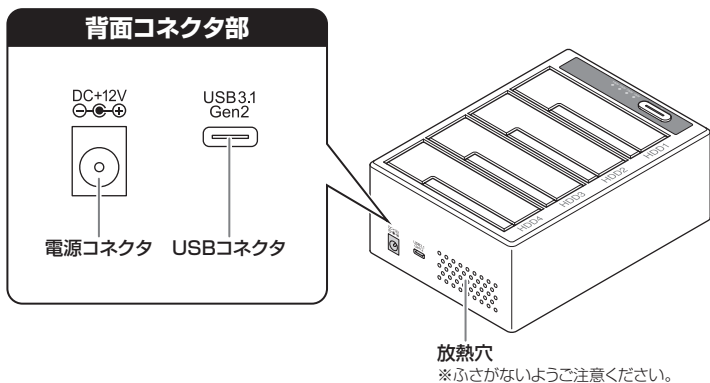
HDD/SSD差し込み口
(HDD1/2/3/4)



※出荷時に保護シートが貼られています。
はがしてからご使用ください。



本体背面



本体動作とLEDの状態

		LEDの状態		
		パワーLED	アクセスLED	
			HDD/SSD接続	HDD/SSD未接続
本体動作	電源オン時	青点灯	青点灯	消灯
	HDD/SSDアクセス時	青点灯	ピンク点滅	消灯
	電源連動時	青点灯	赤点灯	赤点灯
	電源オフ時	消灯	消灯	消灯

対応HDD/SSD

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

【HDD】

■2.5または3.5インチのSATA HDD

【SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)】

※本製品はSATA HDD専用です。PATA(IDE)HDDは接続できません。

※14TBまでのHDDで動作確認を行っております(2019年7月現在)。

対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。

※SAS(Serial Attached SCSI)HDDは使用できません。

※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。

あらかじめご了承のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。

【SSD】

■MLC/TLCタイプの2.5インチSATA SSD

【SATA I(1.5Gbps) / II(3.0Gbps) / 3.0(6Gbps)】

※1.8インチ、ZIFコネクタ、MicroSATAコネクタ、PCIe接続、M.2、3.3V、12V駆動および特殊形状のSSDは接続できません。

また、SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。

対応OS

[Windows]

■Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 7

※UASPでの動作にはUASP対応のホストインターフェイスとWindows 8.1以降のOSが必要となります。

※Windows RT、Starter Edition、Embedded、Enterprise、mobileは動作対象外となります。

※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。
最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

[Mac]

■MacOS 10.14.5 / 10.13.6 / 10.12.6 / 10.11.6 / 10.10.5 / 10.9.5

対応機種

【Windows】

■USB 3.1/3.0/2.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC

※intelチップセット搭載モデル推奨。

※ドライバは最新のものをご使用ください。

【Mac】

■USB 3.1/3.0/2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※USB 3.1/3.0での動作は、USB 3.1またはUSB 3.0ホストインターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。

※USB 3.1/3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

使用上のご注意

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

SATA HDD/SSDの取り扱いについて

- HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。
- SATA HDD/SSDの接続コネクタには、メーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。
この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷がつく場合があります。
HDD/SSDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱ってください。

裸族坊や センちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをケースに入れず、むき出し＝「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。

特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。

また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電気防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな
裸族を
守るのう!



センちゃん

HDD/SSDの取り付け方法

HDD/SSD接続の前に



HDD/SSDを接続するまで、ACケーブルはコンセントから抜いておいてください。
コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



※本製品はシリアルATA (SATA) HDD/SSD専用です。
パラレルATA (PATA)は接続できません。



SATAコネクタ



PATAコネクタ



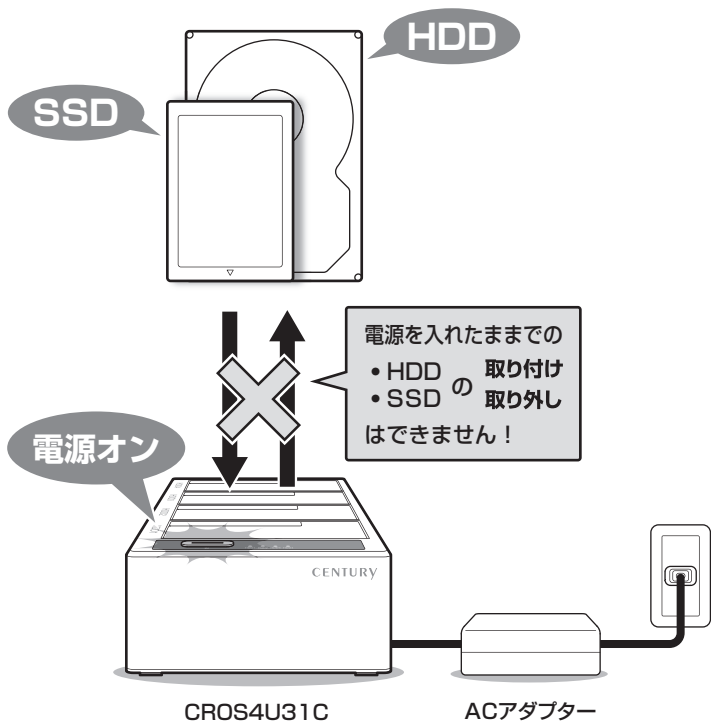
- HDD/SSDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
また、本製品はHDD/SSDのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのHDD/SSDの抜き差しは行わないでください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷が付く場合があります。HDD/SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱いください。

接続および電源投入の順序について



- 本製品はまずHDD/SSDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみ接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応していません。

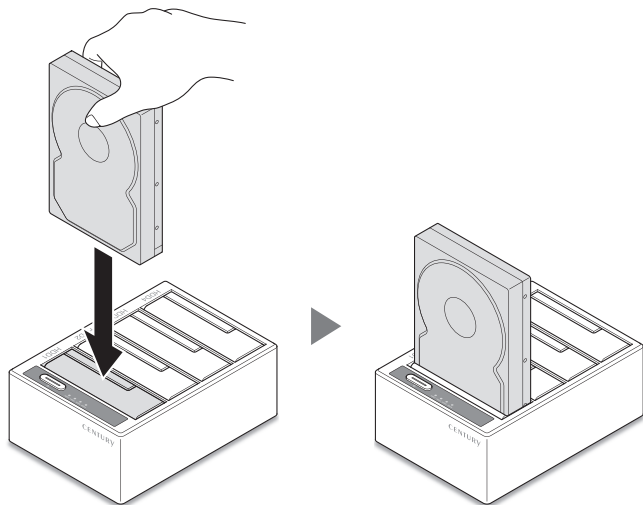
※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDD/SSDの故障をまねく可能性がございます。



HDD/SSDの取り付け方法

3.5" HDDの取り付け方法

- 1 HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。(イラストはHDD)



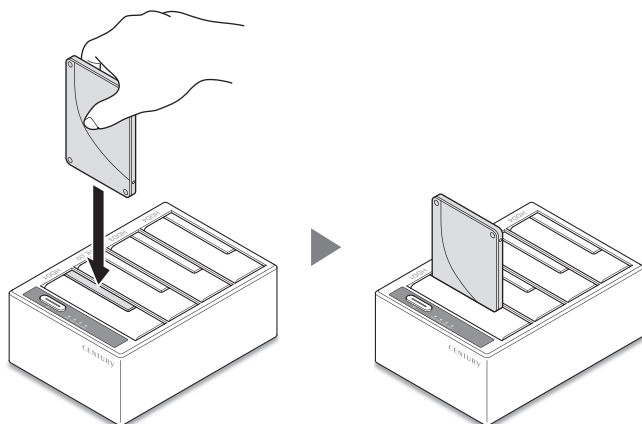
注意

■HDD接続時のご注意

動作時にHDDが熱を持ちます。低温やけどなどのケガや、接触不良/コネクタ破損等の故障の原因となりますので、動作中はHDDに触れないでください。

2.5" HDD/SSDの取り付け方法

- 1 HDD/SSDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。(イラストはSSD)



注意

■HDD接続時のご注意

動作時にHDDが熱を持ちます。低温やけどなどのケガや、接触不良/コネクタ破損等の故障の原因となりますので、動作中はHDDに触れないでください。

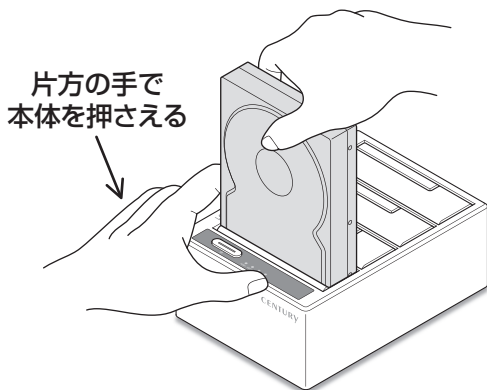
HDD/SSDの取り外し方法



本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

1

本体を押さえながら、HDD/SSDをつかみます。(イラストはHDD)



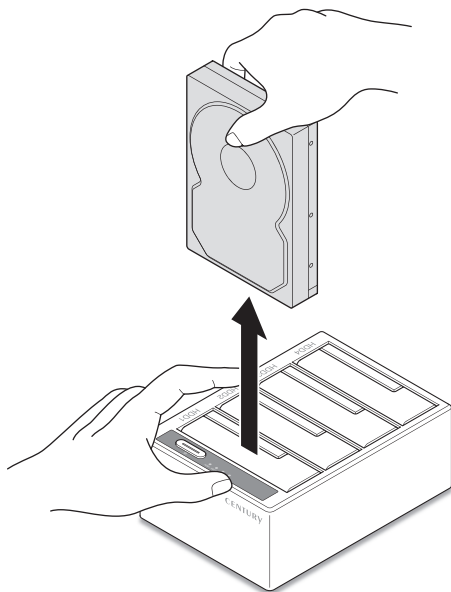
HDD/SSDを取り外す際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。



本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

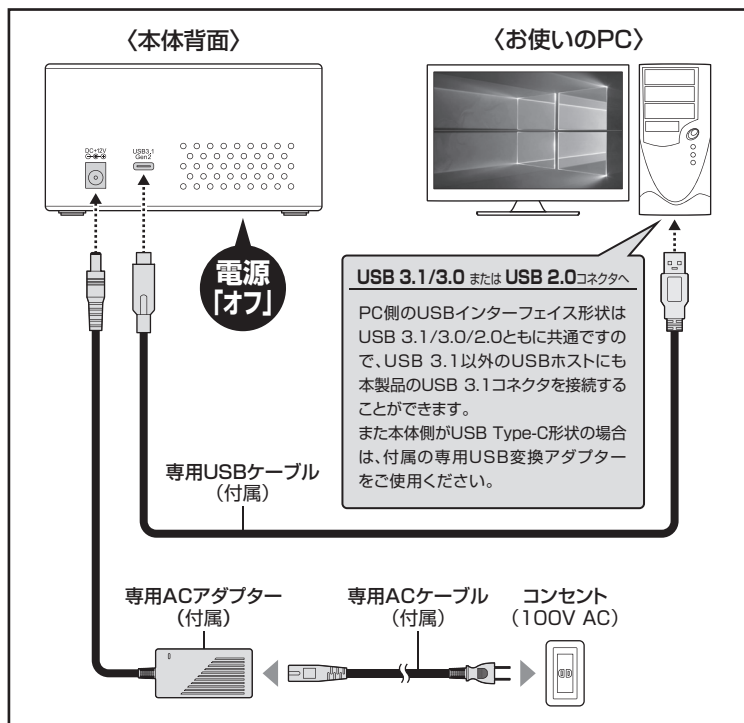
2

そのままゆっくりと垂直方向に持ち上げて取り外します。



HDD/SSDを取り外す際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

PCとの接続方法



※PCと接続後、P.27【電源の投入方法】をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。

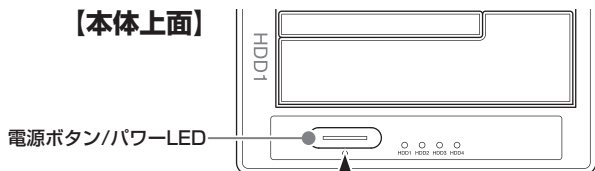


注意

- 接続は必ず本製品の電源を「オフ」にしてから行ってください。電源がオンの状態で接続を行うと、HDD/SSDが破損するおそれがあります。
- 接続後も、定期的に各コネクタが外れかかかっていないかや、ケーブルに異常がないかを確認してください。

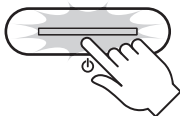
電源の投入方法

電源のオン/オフは以下の各操作で行います。



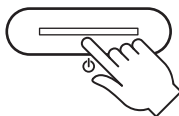
電源 オン

1回押す



電源 オフ

約5秒長押し



※本製品の電源をオフにする際は、下記(1)または(2)を確認してから行ってください。

- (1)パソコンの電源がオフになっているか。
- (2)巻末付録10「ハードウェアの取り外し手順」の処理を行ったか。



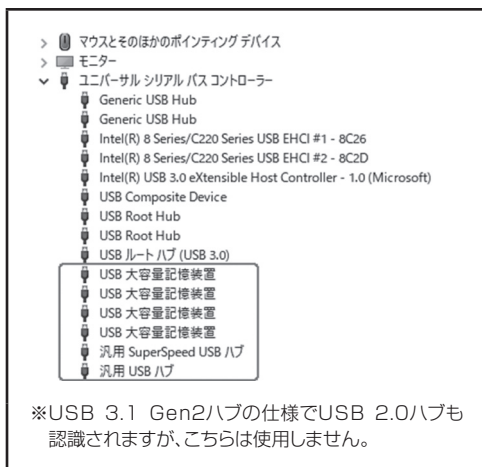
注意

- 他のスロットに挿入したHDDのアクセス中にHDDの電源をオン/オフすることはお控えください。転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。
- 電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

本製品の認識について

本製品は、USB 3.1 Gen2ハブと、SATA→USB変換チップ4つを用いて構成されています。

そのため、HDDを接続していないスロットもPCに常時認識されます。



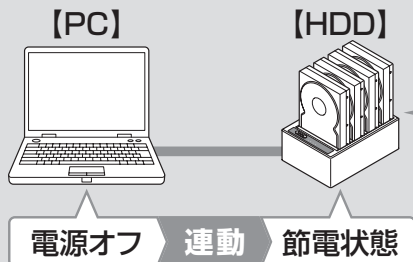
また、USBの規格上では5階層までUSBハブを接続できるようになっておりますが、本製品の場合、内部にUSBハブを1つ内包しているため、4階層までの機器に接続する必要があります。

その他、USB機器の上限など構成によって制限が出る場合がありますので、認識等に問題が出る場合は、同時に接続しているUSB機器を減らして動作をご確認ください。

電源連動機能について

本製品は、接続したPCの電源オフに連動してHDDの回転を自動で停止、節電する「電源連動機能」を搭載しています。

電源連動機能とは？



機能説明

接続したPCの電源オン・オフに連動するので、スイッチの切り忘れを防止できます。



注意

PCの電源オフ時、電源連動機能により本製品の動作が停止していても、電源オンの検出を行うため常に3W程度の待機電力が生じます。

長時間ご使用されない場合は、本製品の電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜いてください。

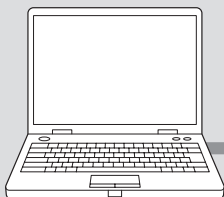
また、本製品の電源連動機能は、お使いの環境によってはご使用になれない場合があります。

PCの電源をオフにしてもHDDの回転が止まらない場合は、手動で本製品の電源を操作してください。(⇒27ページ)

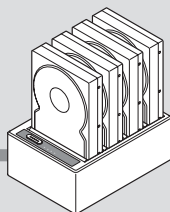
本製品の電源連動機能は次のとおりです。

電源連動機能による本製品の挙動

【PC】



【本製品】



電源オフ

連
動

節電状態

パワーLED▶【青点灯】
アクセスLED▶【赤点灯】
HDD回転▶【停止】



電源オン

連
動

パワーLED▶【青点灯】
アクセスLED
•HDD接続時▶【青点灯】
•HDD未接続時▶【消灯】
HDD回転▶【再開】

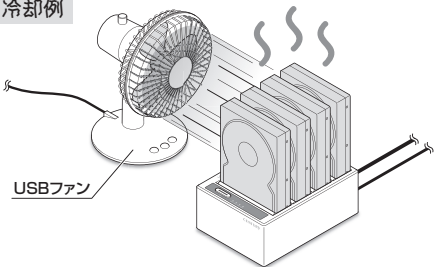
トラブルシューティング

症状	処置
認識されない	以下をお試しください。 <ul style="list-style-type: none">• HDD/SSDが正常に差し込まれているか確認する。• 接続ケーブル、ACケーブルを確認する。• HDD/SSDを入れているスロットのステータスLEDが点灯しているか確認する。• USB 3.1ホストが正常に動作しているか確認する。
スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない	本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。 スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。
本製品からOSが起動しない	OS起動はサポートしておりません。
新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内(Windows)、デスクトップ(Mac)にHDDのアイコンが表示されない	新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。 【領域の確保とフォーマット】または【MacOSでの使用方法】【MacOS 10.11以降でのフォーマット方法】を参照して初期化の作業を行ってください。 <ul style="list-style-type: none">• Windowsでお使いの場合 →巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。• Macでお使いの場合 →巻末付録12【MacOSでの使用方法(MacOS 10.6～10.10まで)】 または、 巻末付録16【MacOS 10.11以降でのフォーマット方法】をご確認ください。
USB接続時にUSB 2.0として認識してしまう	本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB 2.0機器として認識してしまう場合があります。 本製品の電源がオフの状態でごケーブルを接続し、その後電源をオンにしてください。
2TBを超えるHDDを初期化しようとするときパーティションが2TBで分割されてしまう	MBR形式の場合、使用できるパーティションの最大容量が2TBとなります。 GPT形式にて初期化することで、2TB以上の容量が使用可能となります。

症 状	処 置
<p>2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう</p>	<p>計算方法に違いはないか、ご確認ください。 ほとんどのすべてのHDDドライブメーカーは、公称容量を</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1MB = 1,000,000 バイト <p>で計算した値で示しています。 それに対し、一般的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1KB = 1024 バイト • 1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト • 1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト • 1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト <p>です。 たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみると、</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約 1.8TB <p>となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。 このような計算方法が(HDDメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>USB 3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう</p>	<p>USB 3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。 ご使用のUSB 3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。 また、設置場所やPC本体との距離などによってはノイズ等の影響を受けることがあります。 設置位置を変えてみての動作もご確認ください。</p>
<p>複数台のHDDをオンにして起動した際、本体に認識される順番がHDDによって異なる</p>	<p>本製品の場合、HDDが始動した順に認識されます。 そのため、初期動作に時間がかかるHDDがあった場合、順番が入り替わることがあります。 HDDに割り振られるドライブ文字が異なる場合、ディスクの管理にて、HDDに個別のドライブ文字を手動で割り当てることでドライブ文字を固定することができます (Windows)。 ただし、ドライブ文字の重複にはご注意ください。</p>

FAQ(よくあるご質問とその回答)

質問	回答
使用できるHDDの最大容量は?	製品リリース時の段階で14TB(テラバイト)までのHDDで動作確認を行っております。 最新の対応状況に関しては弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
本製品の電源を入れたまま、HDDを抜き差しして使うことは可能ですか?	残念ながらできません。電源を切ったうえで抜き差しをする必要があります。 電源を入れた状態でHDDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品並びにHDDを故障させる可能性があります。 必ず取り外しの処理を行ってから本製品の電源を切り、HDDの抜き差しをしてください。
他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか?	基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。
着脱可能回数は何回ですか?	本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。 HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、くわしい着脱可能回数はHDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。
電源連動機能を無効にすることはできますか?	本製品の電源連動機能を無効にすることはできません。 あらかじめご了承ください。
HDDにアクセスしていないのに、ステータスLEDが点滅します。故障ですか?	ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック・インデックス作成等、明示的にアクセスを行っているアプリケーションがなくても、バックグラウンドで動作しているアプリケーションやサービスが本製品のHDDにアクセスする場合があります、その結果ステータスLEDが点滅することがあります。 この場合は故障ではありません。

質 問	回 答
<p>30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません(Windows)。 故障ですか?</p>	<p>HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。 フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。 詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。</p>
<p>Windows ServerやLinuxで動作しますか?</p>	<p>サポート対象外となります。 サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っており、ご使用にあたっては自己責任での範囲となります。 また、ドライバの提供や操作方法等はご案内できません。</p>
<p>動作中にHDDが熱くなります。大丈夫でしょうか?</p>	<p>本製品は密閉式ケース等に比べ熱がこもりにくい構造ではありますが、まれに発熱量が高いHDDもあるようです。 ご心配な場合、市販のUSBファン等を併用して冷却する方法がおすすめです。</p> <p>冷却例</p>  <p>The diagram illustrates a cooling example. On the left, a small white USB fan is shown with a power cord and a USB cable. The fan is blowing air towards a multi-bay HDD enclosure on the right. Wavy lines above the enclosure represent heat being dissipated. A label 'USBファン' points to the fan. The enclosure has several HDDs visible and a USB cable connected to its side.</p>

新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順…………… 巻末付録10
- MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで) …… 巻末付録12
- MacOS 10.11以降でのフォーマット方法 …… 巻末付録16

！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等で使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



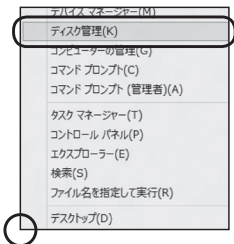
この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

	Windows 10でのフォーマット方法 http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html
	Windows 8.1でのフォーマット方法 http://www.century.co.jp/support/faq/windows-8-format.html
	Windows 7でのフォーマット方法 http://www.century.co.jp/support/faq/windows-7-format.html

1.



Windows 10/Windows 8.1

画面左下を**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

その後は手順.3にお進みください。



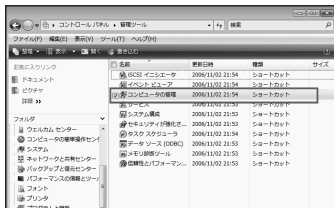
Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン*】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

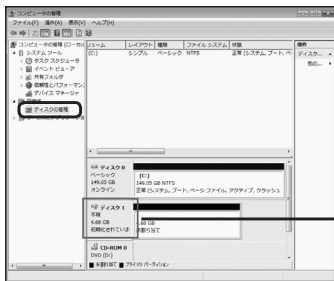
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

3.



【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

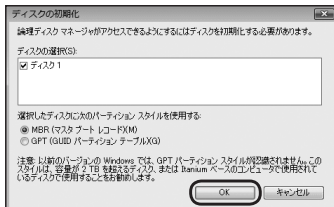
そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)

プロパティ(P)

ヘルプ(H)

4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いのないかを確認して【OK】をクリックします。

5.

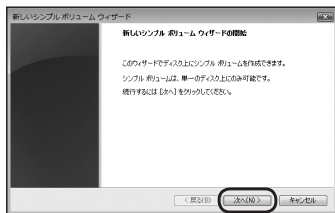


【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

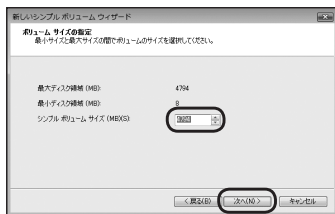
6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウインドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

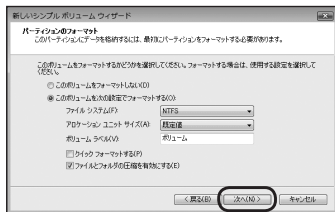
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

9.



【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- **ファイルシステム**

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- **アロケーションユニットサイズ**

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。

特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。

- **ポリュームラベル**

マイコンピュータ等から表示されるポリュームラベルを設定します。

- **クイックフォーマットする**

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからないかわりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- **ファイルとフォルダの圧縮を有効にする**

このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

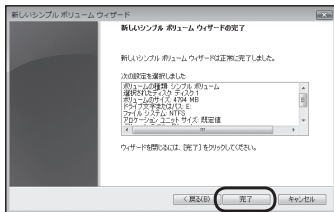
通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

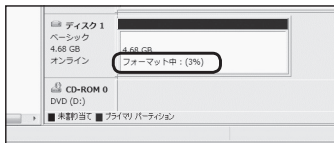
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウインドウが表示されます。

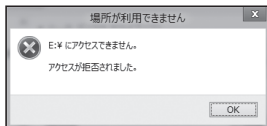
テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

11.



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウインドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

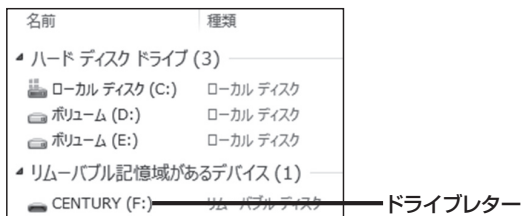
※製品の中に組み込んだHDDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面はWindows 8.1のものになります。

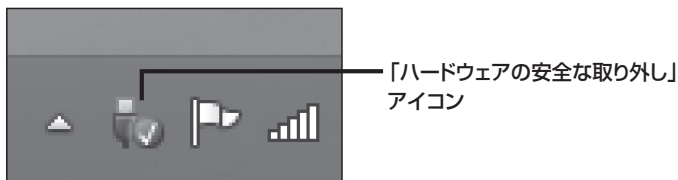
他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。

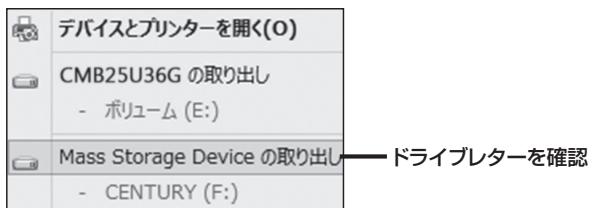
例：ドライブ (F:) を取り外す場合



2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

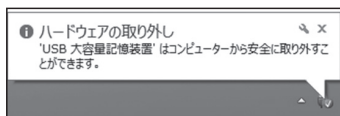


- 3. 手順1**で確認したドライブレターのドライブをクリックします。



※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

- 4.** 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



MacOSでの使用方法 (MacOS 10.6~10.10まで)

本項では、MacOSに新しいHDDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※MacOS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録16【MacOS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

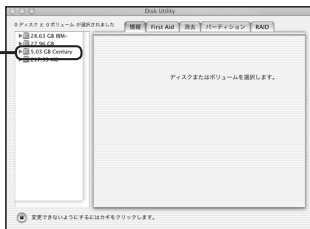
●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



Macでのフォーマット方法

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format-faq.html>

1.



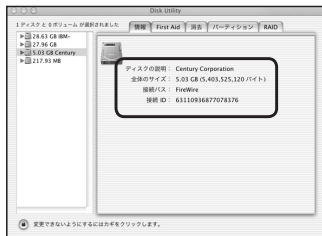
容量が一致する新しいHDD

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。

2.



接続されているディスクの情報が表示されます。

MacOSでの使用方法(MacOS 10.6~10.10まで)(つづき)

3.



上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

■ボリューム情報：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。

■名前：作成するボリューム名を変更できます。
変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。

■フォーマット：作成するボリュームのフォーマットを選択します。
MacOS標準、MacOS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。
通常はMacOS標準かMacOS拡張を選択してください。

■サイズ：作成するボリュームのサイズを変更できます。

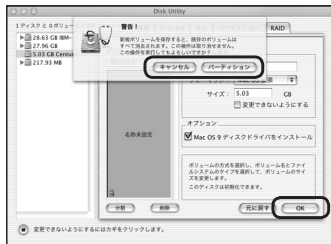
■オプション：MacOS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、MacOS 9で動作するドライバをインストールします。

■分割：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。

■削除：選択されているボリュームを削除します。

■元に戻す：直前の変更を元に戻します。

4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。

警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、キャンセルする場合は「キャンセル」をクリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップにHDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンをDockの中のごみ箱にドロップします。

MacOS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



Macでのフォーマット方法
(OS X El Capitan以降 [MacOS 10.11~])

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>

1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いないか確認してください。

※macOS High Sierra (MacOS 10.13) で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。

MacOS 10.11以降でのフォーマット方法(つづき)

3.



① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)では「MacOS拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

また、APFSでフォーマットを行うと、macOS Sierra(MacOS 10.12)以前のOSでは読み込みできなくなりますのでご注意ください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS(FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。

「MS-DOS(FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。

exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

② 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

MEMO

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

☎ 04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

[FAX]04-7142-7285

[Web]<http://www.century.co.jp>

[Mail]support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

CROS4U31C

を言ってね!

コンピュータは読み方が
変な用語がいっぱい!

SATA?

えすえー
ていーえー?

読み方が判らない場合は
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で
お電話いただくとスムーズにいきます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いたします。

<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

保証書

保証規定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 弊社製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店にて記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。（修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただきます。）
3. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
 - a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - b. 購入日を証明する資料の字句を書き換えた場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - e. お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。（相性の問題）
 - h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - k. オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
4. 無償保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客のご負担、修理完了後の商品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
5. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
6. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
7. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
8. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
9. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
10. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入から **1** 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。